

令和2年度事業報告

当事業団は、廃棄物による環境汚染の防止の支援に取り組むとともに適正な廃棄物処理の促進を図るため、公共関与による廃棄物処理施設として「エコフロンティアかさま」を安全性の確保を最重点に運営管理し、関係法令等を遵守して一般廃棄物及び産業廃棄物の受入れ、適正な処理を行うとともに、廃棄物処理状況等の情報発信、啓発普及に取り組み、県民の快適な生活環境の向上に努めた。

I 実施事業等会計（環境対策等支援事業）

1 事業

（1）茨城県有害廃棄物等撤去基金への寄付

茨城県が不法投棄された地域の周辺住民の健康被害等を未然に防止するため創設した「茨城県有害廃棄物等撤去基金」に寄付を行った。

寄付額：20,000,000円

II その他会計（廃棄物処理事業）

1 事業

（1）一般廃棄物処理事業

- ・笠間市（笠間地区内）から収集された生活系ごみを受け入れるとともに、市民の持ち込みごみについては毎週土曜日の受入れを行った。
- ・最終処分場を持たない市町村及び一部事務組合から発生する焼却灰や不燃残さ等の受入れを行い、自治体が行うごみ処理を支援した。
- ・県内5市町から令和元年台風19号等により発生したがれき等の災害廃棄物の受入れを行った。

（2）産業廃棄物処理事業

① 熔融処理

廃プラスチックや木くず等の可燃物及びばいじん、医療系廃棄物、廃石綿等などの有害な産業廃棄物を受入れ、熔融して無害化を図った。

② 埋立処理

燃え殻やがれき類等の産業廃棄物の埋立を行い、適正処理を進めるとともに、県内では受入れが困難となっている石綿管やスレートなどの非飛散性アスベストを含む廃棄物の受入れを行った。

○令和2年度廃棄物受入量

(単位:トン)

処 理 方 法 等			受 入 量
溶 融	一 廃	笠間市	8,790
		その他市町村等	2,471
	産 廃	一般溶融廃棄物	15,449
		医療系廃棄物	240
		廃石綿等	13
小 計		26,963	
埋 立	一 廃	笠間市	0
		その他市町村等	32,395
	産 廃	一般埋立廃棄物	116,213
		非飛散性アスベスト	5,277
小 計		153,885	
合 計			180,848

(3) リサイクル・有効利用の実施

溶融後に発生するスラグは、最終処分場内で保護砂として有効利用し、メタルは金属原料として売却した。

また、溶融処理の際に発生する熱を利用して高効率発電を行い、余剰電力を売電した。

2 廃棄物処理施設運営管理事業

(1) 溶融処理施設、最終処分場及び浸出水処理施設の適正な管理運営を図った。

なお、溶融処理施設の運転管理をJFE環境サービス(株)に、最終処分場の管理を(株)さくらに、浸出水処理施設の運転管理を共和化工(株)にそれぞれ委託した。

(2) 施設運営に伴う生活環境への影響を把握するため、周辺環境モニタリング調査、現況保全地における動植物調査等を実施するなど、良好な環境保全並びに施設等の安全性の確保を図った。

○周辺環境モニタリング調査

大気調査 : 周辺大気(3箇所・年4回)
連続監視(2箇所)

騒音・振動調査 : 交通、環境(3箇所・年4回)、
施設騒音・振動(6箇所・年1回)

水質調査 : モニタリング井戸(4箇所・年12回)、
河川水質(2箇所・年4回)

他に悪臭調査、底質調査、土壌調査等を実施した。

○現況保全地における動植物調査

オゼイトトンボ、ハッチョウトンボ、シラン等の生息・生育状況

を調査し、保全環境の整備を図った。

○エコアクション21の取り組み推進

令和元年6月に認証を更新した環境省が推奨する「エコアクション21」の取り組みを推進し、環境負荷の低減を図った。

(3) 環境保全委員会の開催

環境保全委員会を開催し、環境モニタリング結果等の分析評価を行ったほか、現況保全地ワーキンググループを開催し、現況保全地の保全対策などを検討した。

○環境保全委員会：令和3年3月7日（日）開催

3 啓発普及事業

エコフロンティアかさまの施設運営推進等に資するため、地域住民向けに啓発普及事業を実施するとともに、排出事業者、視察者などに対しても運営状況等を説明し、廃棄物の適正処理施設としての啓発普及活動を実施した。

また、管理棟2階の環境学習施設（展示コーナー）では、常時見学を受け入れ、環境学習全般の啓発普及に努めた。

○見学者実績： 71団体 635名

4 地元相談・調査事業

例年、地区役員及び住民に対して、エコフロンティアかさまへの理解を深めるため、説明会及び先進地視察を実施していたが、新型コロナウイルス感染防止のため今年度は事業実施を見合わせた。

5 地域振興等事業

「エコフロンティアかさま」設置に伴う地域振興及び環境保全等に関する協定書に基づき、笠間市が設置した福田地区地域振興整備基金へ100,000千円を寄付した。

6 情報公開

排ガス、放流水等の計測値を表示板（電光掲示板）に掲示し、住民への情報公開に努めるとともに、ホームページに処理状況等を掲載し、広く情報公開を図った。

III その他会計（新産業廃棄物最終処分場整備事業）

令和2年5月26日に茨城県が新産業廃棄物最終処分場の候補地を発表し、その後日立市住民に対して、県とともに説明会及びエコフロンティアかさま現地見学会を開催した。

○説明会	計40回	参加者748名
○エコフロンティアかさま見学会	計12回	参加者249名
○フォローアップ説明会	計8回	参加者437名

IV 法人会計

1 事業

(1) 評議員会

開催日・場所	議題等
令和2年4月1日(水) みなし決議	理事の選任、新産業廃棄物最終処分場の整備・運営の受諾
令和2年6月30日(火) 於：事業団	理事の選任、監事の選任、令和元年度事業報告、令和元年度事業決算

(2) 理事会

開催日・場所	議題等
令和2年4月1日(水) みなし決議	代表理事の選任、常務理事の選任、コンプライアンス担当理事の選任、エコフロンティアかさま所長及び副所長の選任、新産業廃棄物最終処分場の整備・運営の受諾
令和2年5月28日(木) 於：事業団	令和元年度事業報告、令和元年度事業決算
令和2年12月3日(木) みなし決議	令和2年度事業計画の変更、令和2年度補正予算
令和3年3月23日(火) 於：事業団	令和3年度事業計画、令和3年度収支予算、組織規程等の一部改正

2 その他

(1) コンプライアンス委員会の開催

コンプライアンス委員会を開催し、法令等を遵守した廃棄物処理を行っていることを確認したほか、コンプライアンス向上に関する取組状況の確認、コンプライアンス向上のための課題及び今後の取組等について協議した。

○コンプライアンス委員会：令和3年3月1日(月)開催